

令和4年度事業計画

【活動方針】

IMFは、新型コロナウイルス禍に加えロシアによるウクライナ侵攻が懸念材料となり、エネルギーや穀物価格が高騰し、世界経済の回復を大きく遅らせると警告している。

日本経済は、収束をみせない新型コロナウイルス感染症に加えウクライナ情勢に伴う地政学的リスク、止まらない円安進行、貿易赤字など先行きへの不透明感が漂っている。

このような中、政府はデジタル田園都市構想（デジタルの人材育成や基盤整備）等による「成長戦略」と賃上げ促進等の人材投資や公的価格の見直し等による「分配戦略」を進め「新しい資本主義」の実現による経済対策を目指している。

また、地方の共通課題である人口減少や少子高齢化対策に加え、脱炭素につながるグリーン化（GX：グリーン・トランスフォーメーション）とデジタル化（DX）を車の両輪と捉えた持続可能で魅力ある地域づくりに向けた取り組みの重要性を踏まえ、ウイズコロナ・ポストコロナといった新しい形態での地域経済の活性化と発展に資する活動が必要となる。

コロナ禍により2年続けて延期した「第13回日本海沿岸地域代表幹事サミット」は、新型コロナウイルス感染防止対策を考慮したうえで、本年11月に開催する予定である。

また、他の経済団体との交流をはじめ例会、委員会活動も新型コロナウイルス感染防止対策をしっかりと行ったうえで活動し、疲弊した経済活動をいかに回復させていくかが本年度の大きな課題となる。

こうした認識のもと、以下の活動を進め地域社会への貢献、地域に根ざした経済団体として活動する。

【令和4年度の具体的な取り組み事項】

1. 月例会、8委員会とデジタル化特別委員会による積極的な活動と政策提言
2. 行政機関、友好経済団体等との連携と広域交流活動の推進
3. 各地区で開催される経済同友会合同懇談会、ブロック大会等への積極的参加
 - ◇ 第34回全国経済同友会セミナー（神戸市）
令和4年4月14日（木）（中止）
*特別プログラム
オンライン講演・パネル討論会
「ウクライナ危機：変貌する世界秩序と世界経済」
 - ◇ 第8回西日本経済同友会代表者会議（福岡市）
令和4年7月14日（木）

- ◇ 第119回西日本経済同友会会員合同懇談会（山口市）
令和4年11月4日（金）～5日（土）
- ◇ 第13回日本海沿岸地域経済同友会代表幹事サミット（鳥取市）
令和4年11月24日（木）～11月25日（金）
- ◇ 全国経済同友会代表幹事円卓会議（高崎市）
令和4年12月5日（月）
- ◇ 第29回岡山・鳥取県経済同友会合同懇談会（鳥取県）
（開催時期未定）担当：東部地区
- ◇ 第49回島根・鳥取県経済同友会合同懇談会（鳥取県）
（開催時期未定）

4. 「地方創生」（首都圏一極集中の弊害、移住定住、人口減対策・学生の県内就職及び雇用促進等）に係るさまざまな視点からの課題研究と提言
5. 新型コロナウイルス感染症により影響を受けた観光産業の復興に向けた取組提言
6. 高速交通基盤の整備促進と観光振興について
 - ①南北線を含む山陰自動車道の早期整備への働きかけの活動強化
 - ②鳥取砂丘コナン空港の利用促進への提言
 - ③山陰新幹線整備促進に向けた取り組み
7. 県内におけるデジタル化推進のための課題研究と提言
8. 東部圏域と岡山・但馬圏域との連携による観光促進
9. 教育の現状認識及び課題研究
10. 現地探索による地元地域の魅力再発見及びその活用策の提言
11. 地域経済を担う次世代の経営者育成
12. DX・IoTなどの活用を通し、新たな働き方改革の推進を提言
13. 組織運営（財政基盤の強化）会員増強拡充運動と情報活動の充実強化
14. リモート会議の開催や情報手段としてのHPの充実など、デジタル化の積極的な推進